

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年6月3日

団体名 車イスセンター岡崎

代表者 高橋美絵

構成員 5人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
通年	車イスセンター 岡崎	地域住民	69人	車イスの貸し出し

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

車イスが必要になった時に利用できる環境を整えることで
住民の安心感につながっている。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

高齢者や病気に悩む人や高齢者外出が困難な人のための
移動手段や社会参加に貢献できた。(誰もが安心して暮らせる
地域づくりを行っている)